

青函圏フォーラム × JOMONフォーラム

日時 令和6年**3月14日** 木
15:00~17:40 (開場14:30)

定員 先着100名 **入場無料**

場所

プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館
3階「カメラI」
函館市若松町14-10 電話 0138-22-0111

基調講演

【演題1】
「縄文から考える青函圏域の魅力と未来」

◎講師：映画監督 道南縄文応援大使 **山岡 信貴氏**



1993年、初長編映画「PICKLE DPUNK」を監督。ベルリン映画祭ほか多数の映画祭に招待上映され、以後も実験的なスタイルを貫きながら定期的に作品を発表し続ける。専門家のみならず文化人やアーティストなど縄文に魅せられた人々への取材を通じ、縄文の謎と魅力に迫るドキュメンタリー映画「縄文にハマる人々」は全国上映され、ルミエール・ジャパン・アワードを受賞。2019年、道南縄文応援大使に就任。

【演題2】
「歴史文化資源の観光活用に向けて」

◎講師：(株)JTB総合研究所 執行役員 地域交流共創部長 **河野 まゆ子氏**



2000年、東京大学文学部美術史学専攻卒。精緻な調査データに基づき、地域資源を活用した観光振興に係る戦略づくりを支援する地域密着型コンサルタント。これまで、各地の博物館整備等に関する委員を歴任してきたほか、文化財活用等のテーマを通じ、地域や施設の「底力」の向上を重視したプランニング・戦略策定やコンテンツ開発等に係る具体施策の推進を手掛ける。文化資源学会所属、世界遺産学修士。

パネルディスカッション

【テーマ】
「青函圏域における「JOMON」文化観光資源の持続的活用に向けた展開を考える」

コーディネーター：奥平 理氏 北海道教育大学函館校准教授(観光学)

パネリスト：

山岡 信貴氏	映画監督 道南縄文応援大使
河野 まゆ子氏	(株)JTB総合研究所 執行役員 地域交流共創部長
長野 博樹氏	(公社)北海道観光振興機構事業企画本部 プロモーション部担当部長
菊地 敏孝氏	(株)北海道宝島旅行社 執行役員 観光地域づくり事業部長
佐藤 安浩氏	函館市縄文文化交流センター館長
竹中 富之氏	小牧野遺跡保存活用協議会代表理事

懇親会

フォーラム終了後に登壇者等を交えた懇親会を開催します。奮ってご参加ください。

【会費】

2,000円

【時間】 17:50~18:50

【場所】 プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館
3階「カメラII」
函館市若松町14-10
電話 0138-22-0111